

真声会大阪

発行：京都市立芸術大学音楽学部同窓会 真声会大阪支部
 事務局：〒545-0004 大阪市阿倍野区文の里4-12-25 樋口博行 方
 Tel/Fax 06-6624-3425
 郵便振替口座 00960-4-47824 真声会大阪支部
<http://senri-music.com/shinseikai-osaka/>

音楽は、楽しく印象深いものでなくてはなりません。最近、二つの演奏会を聴いて心打たれるものがありました。

その一つ、「佐渡裕とスーパーキッズ・オーケストラ」は、2003年に結成され、設立10周年を迎えるの記念特別コンサートが、大阪、名古屋、東京、京都、松本、で行われ、私は、3月23日(日)、満席の聴衆のもと、大阪フェスティバルホールで行われた最初の演奏会を聴かせて頂きました。オーディションに合格した小学、中学、高校の生徒達で構成され、今回は10周年と言うことで、過去にメンバーであったOBも加わって、総勢60名の演奏でした。ホルストの「セントポール組曲」や、チャイコフスキーの「弦楽セレナーデ」など、曲目もバラエティに富み、厳しい練習を窺わせる息のあった素晴らしい演奏でした。生き活きとした音楽表現の素晴らしさだけでなく、演奏者全ての顔が明るく、表情がよいのに驚きました。聴いていて深い感動を覚えた演奏会でした。

もう一つは、大阪いずみホールにて、4月27日(日)に多くの聴衆を迎えて行われた「アンサンブル・モーツアルティアーナ」の第73回定期演奏会でした。大学のオーケストラで演奏していた社会人を中心に約50人のメンバーで構成されていて、毎年、春と秋の年2回の演奏会が行われ、今回は、ベートーベン・プログラムで、大変珍しい曲を聴くことができました。「舞曲：プロメテウスの創造物」、「バイオリン、チェロ、ピアノの

音楽活動を支える 人や組織の大切さ

真声会大阪支部 支部長
大村 益雄 (1期作曲)

ための三重協奏曲」を、指揮者なしの演奏で、各ソロ、オーケストラ・メンバーを含む、それぞれの奏者が、思いっきり自分の音楽表現を行いながら、それでいて、音楽全体がまとまりを持っていて、聴衆に音楽の深みと楽しさを伝えることができた、ユニークな演奏でした。年2回の定期演奏会で、今回は第73回目ですから、この持続力、継続

力は、これまた驚きです。

上記、二つの演奏会は、知名度、社会性など、全く異なりますが、共に、プロの演奏団体ではありません。しかし、多くの聴衆を集めて、感動を呼ぶ演奏をすることができるのは、演奏者が音楽を強く感じ、楽しんでいるからだと思います。音楽の原点はここにあるのだと、強く感じました。それにしても、この二つの演奏会を成り立たせているのは、それを支える人が必要です。前者は、佐渡裕さん(29期)、池田明子さん(48期)、後者は、飯田真基さん(17期)、田中裕美子さん(51期)たちです。ともに、私たちの同窓生です。近年、私たちの同窓生の多くが、このように音楽活動の価値ある役割を担って活躍するようになってきたことは、大いに喜ぶべきことだと思っています。

さて、恒例の支部総会を次のように開催します。日曜日の午後のひととき、ぜひともお出かけ下さい。皆さんで有意義な一日といたしましょう。

総会のお知らせ

と き：2014年6月22日(日)午後1時30分から「サロン・コンサート」と「講演会」
午後3時30分ごろから「総会」

ところ：「モーツアルト・サロン」(「サロン・コンサート」と「講演会」)

「珈琲苑」(総会の会場、モーツアルト・サロンの北向かい)

- * 総会は、①茶話会：コーヒーとサンドイッチで「サロン・コンサート」出演者を囲んで、みんなで親交を深めましょう。
- ②議 事：経過報告と会計報告、監査報告、新年度活動方針 その他
- ③会 費：1,500円(当日受領)

* 「サロン・コンサート」と「講演会」の詳細と会場地図は次ページに。

同封のがきで **6月16日** までにご返信をお願いいたします。

コンサートと総会についてのお問い合わせ：担当 090-3678-2508

世話役推薦について

お 願 い

14・15年度真声会大阪支部世話役をご推薦下さい。自薦・他薦を問いません。

*返信はがきは **6月9日** までをお願いいたします。

*真声会大阪支部総会に先立って一般公開で行われます。

京都芸大卒業生による サロン・コンサート 2014, 講演会

とき 6月22日(日)午後1時30分開演

ところ 「モーツァルト・サロン」(地下鉄「南森町」下車、西北歩いて約5分)

入場料 ワンコイン 500円

コンサート

ソプラノ: 阪口 楓(59期), ピアノ: 平本直規(大学院1回生)

レスピーギ: 最後の陶酔

ドニゼッティ: オペラ「アンナ・ボレーナ」より 私の生まれたあのお城

ピアノ: 宮崎真理子(52期)

バツェヴィチ: ピアノ・ソナタ 第2番

フルート: 本庄ちひろ(51期), ピアノ: 西岡仁美(51期)

プロコフィエフ: フルート・ソナタ 二長調 作品94

講演

「音楽は社会に貢献していますか?」(仮題)

講師: マリンバ奏者・松本真理子(15期)

松本真理子さんは、長年の演奏活動を通じて培われた音楽の持つ力と、人との触れ合いを大切にしておられます。大和郡山市社会教育委員、奈良県教育委員、同教育委員長歴任。現在、演奏活動のほかに、教育講演、企画アドバイザー、プロデュース等多彩に活動しておられます。大阪芸術大学演奏学科非常勤講師(マリンバ)、真声会副会長。奈良県郡山市在住。

<http://www.marikomarimba.com/>

*1面記載のように、終了後、お向かいの「珈琲苑」にて、大阪支部総会・懇親会を行います。会費1,500円。



地下鉄谷町線・堺筋線「南森町」、
JR東西線「大阪天満宮」下車、
地下鉄①番出口から西北歩いて約5分
大阪市北区西天満5-10-14

お話の趣旨は、「真理子的音楽の力」として、・音楽家である前に人間、女性、娘、近所のおばちゃんであれ。・社会のニーズを知ること。・コミュニケーション能力が決め手です!・真理子のキーワード、5つのHとは?・今からやりたい事、やれる事、後進に言いたいこと。などです。

音楽が社会に貢献しているか!は、私たちの常に持たねばならない課題です。松本さんのお話を通じて、ご一緒にディスカッションいたしましょう。

INFORMATION インフォメーション

♪八尾フィルハーモニー交響楽団 第46回定期演奏会

6月1日(日)14:00/八尾プリズムホール

*樋口博行(27期pf)

*チャイコフスキー: ピアノ協奏曲 第1番、交響曲 第6番「悲愴」

*1,000円

*電話/FAX: 06-6624-3425(樋口)

♪Sonnen Schein Konzert vol.1

7月27日(日)13:30/甲東ホール(阪急甲東園駅すぐ)

*小椋史絵(49期sop)、中島麻弥子(54期mez)ほか

*團伊玖磨: 藤の花 ヴォルフ: 魔法の夜 モーツァルト: 「魔笛」より パパの二重唱 ビゼー: 「カルメン」より 仕事の五重唱 レハール: 「メリー・ウイドウ」より メリー・ウイドウワルツ R.シュトラウス: 「バラの騎士」より 三重唱 ほか

*一般2,000円、大学生以下1,500円

*問い合わせ: sonnen_schein285@yahoo.co.jp

*真声会大阪支部後援

新年度・会費をお納め下さい

大阪支部は、大阪を中心とした地区における音楽活動ならびに親睦を図ることを目的とし、会員の構成は、大阪に在住、在勤、あるいは活動の本拠をもつ真声会会員となっていますが、制約はありません。現に、大阪の様子が知りたいと、東京在住の会員もおられます。

大阪支部の年会費は、2014年4月1日から2015年3月31日までの分として、2000円です。

夫婦会員は、お二人で2000円です(会費納入の際、郵便の払込用紙の通信欄にその旨をお書き下さい)。

なお、学生・院生・今春の卒業生は今年度の支部会費が免除されます。入会の意思を事務局までお知らせ下さい。

「真声会大阪」への情報提供、投稿をお待ちしています。
表記の事務局か、kshige39@r2.dion.ne.jp へ。